

VI. みんなで進める協働のまちづくり

1. 協働のまちづくり

市民活動支援サイト「たまりん」運営

事業費…1,082 千円（一般財源 1,082 千円）

担当課…地域振興課

本市を拠点として活動する、NPO・ボランティア団体やまちづくり団体が行う市民公益活動を支援するために開設された情報サイトの管理運営費です。

この「たまな市民活動支援サイト『たまりん』」は、現在約 70 団体の登録のもと、各団体における情報発信機能の柱として、また、団体間におけるネットワークづくりに活用されています。

主に、イベント・募集・サービスの各情報、また、お知らせや活動報告が掲載されています。

◇事業内容

- ・システム保守管理委託料 1,082 千円

市民活動支援サイト「たまりん」
<http://tamana.genki365.net/>



玉名 21 の星事業助成金

事業費…6,300 千円（一般財源 6,300 千円）

担当課…地域振興課



横島校区まちづくり委員会の発表の様子

小学校区ごとに組織された「まちづくり委員会」では、地域の活性化、安心・安全、環境、教育、ふれあい交流など、自分たちの地域に愛着を持ち全国に誇れるような地域づくりの取り組みが進められています。市ではこの活動に対して助成を行っています。

◇事業期間

- ・平成 18 年度から平成 25 年度までの 8 年

◇助成金額

- ・30 万円×21 校区
- 事業費の 80%を 30 万円の範囲内で助成

VI. みんなで進める協働のまちづくり

人材育成基金助成金

担当課…地域振興課

事業費…1,500千円（その他 1,500千円）

本市の未来に向け、社会の各分野において指導者となる人材を育成する事業に対し、助成を行います。

◇助成対象事業

- ・教育、文化、環境、福祉、産業等の振興に資する人材育成のための研修会等への参加又は研修会等の開催
- ・地域づくりの推進に資する人材育成のための研修会等への参加又は研修会等の開催

◇助成対象者

- ・本市に在住する個人
- ・本市に事務所等を有する団体又はグループ

◇助成額

助成額は、対象経費の総額から国・県等の助成額を除いた額の2分の1以内で、限度額は次のとおりです。

- ・海外研修 1人につき10万円、1団体等につき50万円
- ・国内研修 1人につき5万円、1団体等につき25万円

交付実績

平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
①海外研修 1人	①海外研修 0人	①海外研修 10人	①海外研修 4人
②国内研修 16人 1団体	②国内研修 5人	②国内研修 4人	②国内研修 0人
③研修会開催 0件	③研修会開催 1件	③研修会開催 1件	③研修会開催 1件

2. 人権啓発の推進

人権推進事業

担当課…人権啓発課

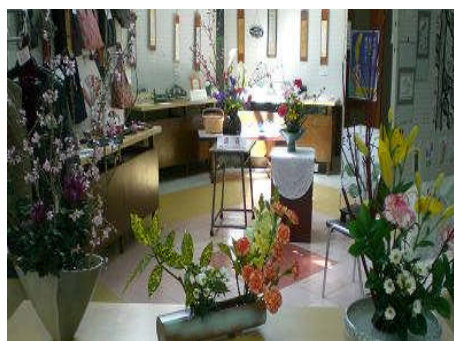
事業費…13,023千円（国・県6,282千円 一般財源6,741千円）

一人ひとりの人権が守られる、豊かな社会実現のため、次のような事業を行います。

- ・いじめ・差別などの人権問題でお悩みの方のために、人権擁護委員による人権相談を行います。
- ・市民の方々に人権問題に関心を持ってもらうため、12月の人権週間に、街頭啓発を行います。
- ・市内の小学校1校で「人権の花」を育て、命の大切さや思いやり、感謝の心など、子どもたちの人権意識の高揚につとめます。
- ・隣保館では、人権啓発、福祉の向上、地域交流等のため、次のような事業に取り組みます。
- ・地域交流のための文化講座を開催します。
- ・人権啓発推進等の情報提供のため「隣保館だより」を発行します。
- ・地域住民の方の、生活全般の相談を行います。



「人権の花」風景



隣保館発表会「展示品」

VI. みんなで進める協働のまちづくり

3. 男女共同参画社会の推進

男女共同参画社会づくり事業

担当課…人権啓発課

事業費…1,503 千円（国・県 540 千円 一般財源 963 千円）



「パパのためのイクメン講座」

男女共同参画社会の実現に向けて、次のような事務・事業に取り組みます。

・玉名市男女共同参画審議会の開催

男女共同参画社会の形成の促進に関する基本的かつ総合的な施策及び重要事項を調査審議するため、市男女共同参画審議会を開催します。

・男女共同参画フォーラムの開催

男女がお互いを尊重し、喜びも責任も分かち合い、性別にかかわらず個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現のため、講演会を開催し、市民の皆様へ分かりやすい啓発を行います。

・男女共同参画啓発講座の開催

男女共同参画社会の実現に向けての啓発講座を開催します。

4. 情報公開の推進

広報事業

担当課…秘書課

事業費…20,905 千円（一般財源 20,905 千円）

議会事務局

市広報紙は、各種行政情報やイベント、季節の情報等をお知らせし、議会広報は、議会の開催情報を中心に議会の活動を、より分かりやすく楽しい紙面でお知らせします。

また、熊本県内を中心とした放送エリアを持つラジオ局と委託契約を結び、本市で開催されるイベントの紹介を行い、本市の魅力を発信するとともに、イベントへの集客を図ります。

市民課窓口の効率化

担当課…市民課

事業費…7,901 千円（一般財源 7,901 千円）

本市では、職員の削減を年次行っていますが、それに伴い市民サービスを低下させないために、必要に応じ非常勤職員を配置します。

平成 25 年度においても、窓口業務等の一部を非常勤職員で対応します。また、市民課窓口にて、パスポート申請受付、交付業務も開始し、窓口受付の番号案内も導入しました。今後も窓口の利便性の向上を目指します。



VI. みんなで進める協働のまちづくり

5. 行財政運営の効率化

財務諸表作成事業

担当課…財政課

事業費…851 千円（一般財源 851 千円）

本市では、行政経営の視点を確立するとともに市民の皆さんに対してわかりやすい財務情報を開示していくことを目的に、企業会計の考え方に基づいた発生主義・複式簿記などによる財務諸表(※)を作成し、資産や債務等の財務状況を明らかにしています。
今回は、平成 23 年度分を作成し、本冊子に概要版を掲載しています。

※財務諸表とは

①貸借対照表、②行政コスト計算書、③資金収支計算書、④純資産変動計算書の 4 指標のことをい
い、一般会計、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険事業特別会計、大
衆浴場事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、簡易水道事業特別会計、浄化槽整備事業特別会
計、水道事業会計、下水道事業会計、有明広域行政事務組合、熊本県市町村総合事務組合、公立玉
名中央病院企業団、熊本県後期高齢者医療広域連合、玉名市土地開発公社、玉名市自治振興公社、
横島町特産物振興協会を連結したものです。

公共施設長期保全計画策定

担当課…企画経営課

事業費…10,500千円（国・県10,500千円）

昨年度、「玉名市公共施設マネジメント白書」で明らかになった本市が保有する公共施設の現状
と課題に対して、今後どのような対策が必要なのかをまとめ、類型化した施設の用途別の配置方法
についての将来的な基本ルールを「玉名市公共施設適正配置計画」で示しました。

今年度は、まず、施設ごとに劣化状況調査を行い、その劣化度や施設の重要度、更には、費用
対効果等をみた総合保全優先度や、財政的な観点からの一定額の財政制約ラインを設定したう
えで、長期的な年度ごとの保全管理の順位付けを行います。

庁舎建設事業

担当課…管財課

事業費…1,446,589 千円

（起債 1,083,300 千円 市有施設整備基金繰入金 300,000 千円 一般財源 63,289 千円）

新庁舎の建設は、合併後の最重要課題のひとつ
であり、建設位置を市民会館北側とし、平成 24 年度
には用地の買収を済ませ、平成 25 年 1 月には敷地
の造成工事を開始するなど、段階的に事業の推進
を図っています。

今年度の事業費の主なものは、新庁舎本体工事
費と、敷地の造成工事費です。

今後も、本市の財政状況や将来の市民負担を考
慮し、国土交通省の河川工事発生土を造成に利用
するなど経費の削減に努め、財源には合併特例債
を活用して、平成 26 年 12 月の完成を目指します。

◇事業内容

- ・庁舎本体工事費 1,320,000 千円
- ・造成工事費 108,000 千円 など



新庁舎完成予想図